

両下腿の紫色湿疹から 3 か月で皮膚状態が変化した成人アトピーの経過 (67 歳 女性)

症例 ID：001-60-KK8 | 記録日：2017 年 8 月 22 日

1. 診断・治療前経過

2017 年 4 月初め頃から両膝下に紫色の湿疹が出て、かゆみと痛みが続きました。近医でオイラックスクリームを使用しましたが、症状は続きました。母親の介護と花粉期が重なる中、5 月 6 日に松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	近医でオイラックスクリームを使用しました。ステロイド使用歴の詳細は不明です。
製品名	オイラックスクリーム。
強度	該当しません。過去のステロイド歴は不明です。
使用期間	2017 年 4 月から短期間使用しました。
中止時期	2017 年 5 月の受診前後です。
来院前／後	来院前に外用薬を使用しました。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
2017 年 4 月初め	発症	両膝下に紫色の湿疹が出て、かゆみと痛みが続きました。
2017 年 5 月 6 日	治療開始	松本医院を受診し、煎じ薬などの治療を開始しました。
治療 2 週間	経過中	足の状態は良い時期と悪い時期を繰り返しました。
治療 1 か月	経過中	症状が続き、治療継続への不安がありました。
治療 2 か月	変化	かゆい部位が減り、黒かった湿疹が薄くなりました。
治療 3 か月	経過後	湿疹が目立ちにくくなり、手や体のごわつき、かさつきも軽減しました。

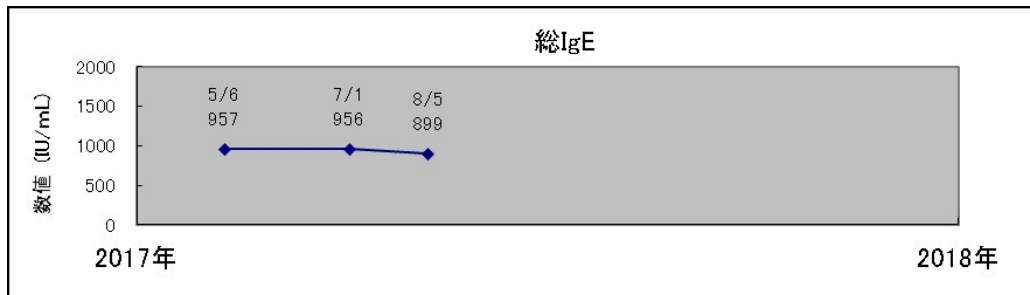
4. ピーク時期

ピークは、治療開始前から 1 か月頃まで、両膝下の紫色湿疹とかゆみ、痛みが続いた時期です。

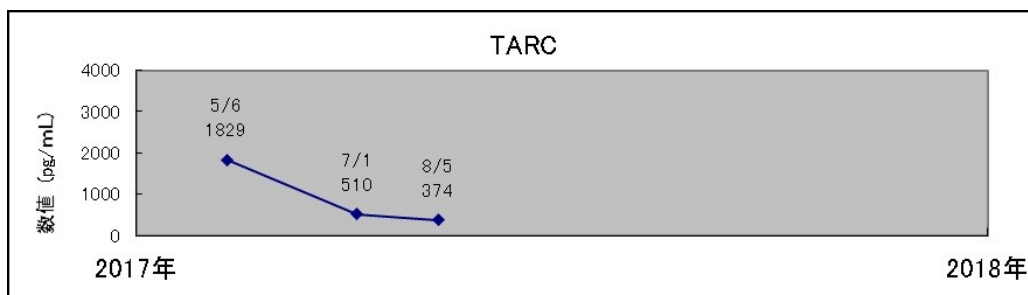
5. 困りごと

- ・母親の介護を続けながら自身の治療を行う必要がありました。
- ・治療 1 か月時点まで症状が続き、不安がありました。

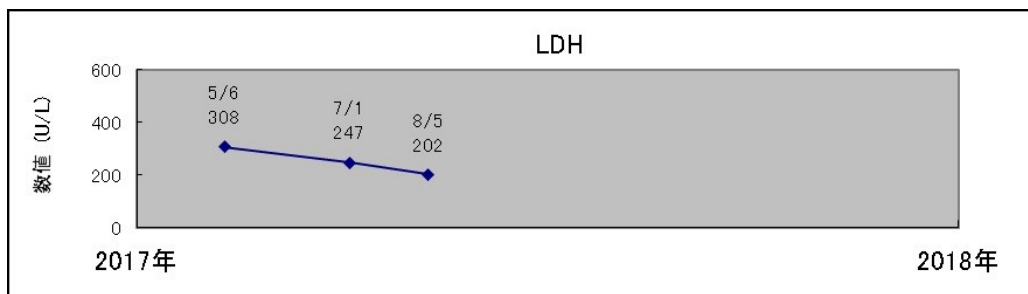
6. 検査値・写真・画像 ※治療前後の比較ではなく、経過中にみられた症状や検査値の記録として掲載しています。



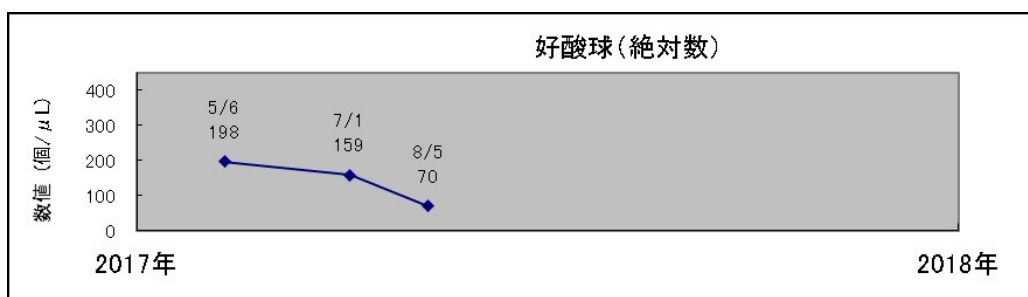
経過中の検査値の推移。



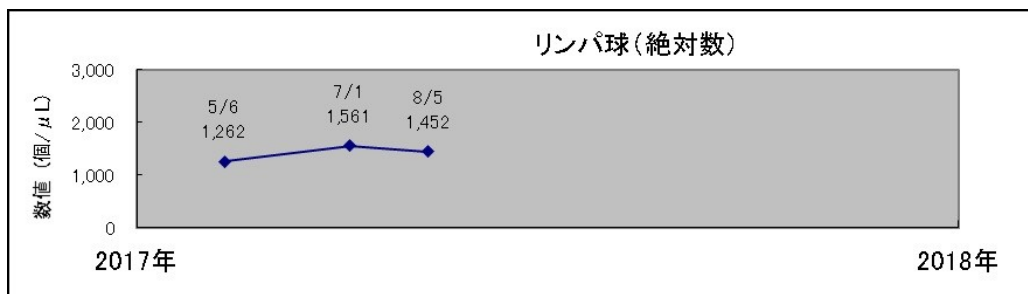
経過中の検査値の推移。



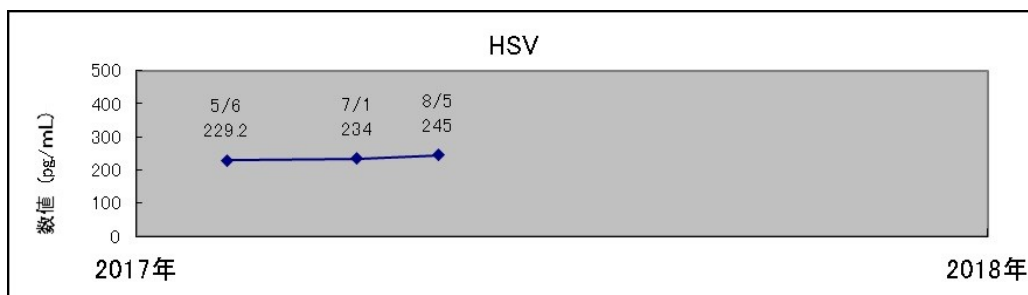
経過中の検査値の推移。



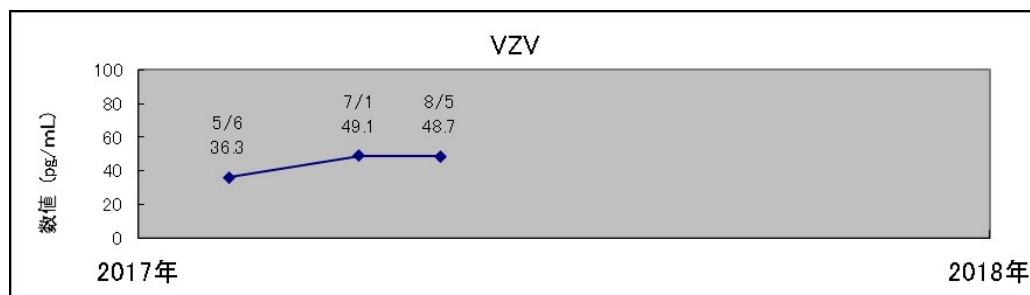
経過中の検査値の推移。



経過中の検査値の推移。



経過中の検査値の推移。



経過中の検査値の推移。

7. 経過のまとめ

治療2か月後にはかゆい部位が減り、黒かった湿疹が薄くなりました。

3か月後には湿疹が目立ちにくくなり、手や体のごわつき、かさつきも軽減しました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。